

昭和 49 年 11 月 御園座  
主な配役

昼の部

「小判掘出し譚」

上流婦人元子(佐久良国子) 元子の女中冴子(林千恵) デザイナー悠子(藤枝美紀子) 同光子(御園恵美子) 同春美(御陵多栄子) 同邦子(四条栄美) 知人佐々木(喜多康樹) 大西利一(藤山寛美) 小林服飾院院長糸子(大津十詩子) 糸子の夫小林松造(守田秀郎) 通行の人(相沢伸江・島野由女子・木村秀子・平井一子・山本貞子・宮本須美枝・山崎章也・安蘇昌之・立住光正・宮路拓也) 商人風の男(白羽大介) その妻(摩耶のぼる) すし屋の職人(沢田光生) 自転車の男(藤咲三太郎) しょくどうの主人惣吉(八木五文楽) 惣吉の妻お幸(滝見すが子) 同娘花子(月城小夜子) 物を持った娘(八重加保里) 金融業寺田(長谷川稔) 土井の店員清七(曾我廼家文童) 大西利一に似た男(北野治司) 後半未詳

「親不知子不知」

近所の人(相沢伸江・島野由女子・林千恵・木村秀子・山本貞子・平井一子・宮本須美枝・山崎章也・山本雅一・安蘇昌之・立住光正・宮路拓也) 同田島(北野治司) その妻みち子(紫光代) 塗料工石田(中川雅夫) 同山川(岩田正) 中途未詳 老タイル工佐平(伴心平) 清太郎の妻勝子(曾我廼家鶴蝶) 家具商店員大森(榎宏樹) 同佐野(中尾徳) 老父仙造(花和幸助) 主人西田清太郎(藤山寛美) 西田の妹豊子(御陵多栄子) その夫河原信一(小島秀哉) 河原の母お里(酒井光子) ガス工事人木下(沢田光生) 同今井(藤咲三太郎)

「太鼓のちょん平ーとかく浮世はいろと酒ー」

ちょん平の父親勘造(花和幸助) 同女房お千代(大津十詩子) 芸者里次(藤枝美紀子) 同染香(御園恵美子) 但馬屋御寮さんお栄(大路美也子) 同女中おたつ(林千恵) 太鼓持こう助(小島慶四郎) 同ちょん平(藤山寛美) おけらの三公(小島秀哉) 伊勢屋手代政吉(中川雅夫) 料亭の女将おつや(滝見すが子) 同仲居おとく(摩耶のぼる) 質屋番頭留造(喜多康樹) 植木屋富吉(三井康弘) 伊勢屋女中おりく(佐久良国子) 植木屋職人佐吉(沢田光生) お紺の男金次(金乃成樹) その弟分銀三(白羽大介) 伊勢屋小番頭新助(八木五文楽) 同女中おきち(月城小夜子) 同娘おこま(四条栄美) 同下男作造(長谷川稔) 同番頭佐兵衛(守田秀郎) 同店の者幸吉(北野治司) お紺の母親お

亀(石河薫) 伊勢屋清兵衛(伴心平) 水茶屋の女お紺(曾我廼家鶴蝶) 伊勢屋の者市松(曾我廼家文童) 同仁吉(藤木登)同万太(藤咲三太郎) 同八吉(中尾徳) 同(山崎章也・山本雅一・立住光正・安蘇昌之・後半未詳 )

## 夜の部

### 「間男見つけた！！」

観光バスガイド歌子(相沢伸江) 団体の人1(藤咲三太郎) 同2(藤木登) 同3(中尾徳) 同4(摩耶のぼる) 同5(山崎章也) 同6(山本雅一) 同7(安蘇昌之) 同8(立住光正) 同9(宮路拓也) 同10(木村秀子) 同11(山本貞子) 同12(宮本須美枝) 同13(林千恵) アベック男立田(北野治司) 同女香(八重加保里) 近所の子供梅子(平井一子) 同勇(岡田歌津子) 同由子(島野由女子) 神官仁田(守田秀郎) 甚造の娘鈴子(大津十詩子) 喫茶店店員沢子(紫光代) 建築工夫浜田兵吉(藤山寛美) その妹加奈子(月城小夜子) 青年丸木新二(中川雅夫) 会社社長黒田(白羽大介) 同秘書上木(喜多康樹) 吉沢の妻辰子(藤枝美紀子) アパート管理人佐藤(岩田正) その女房けい子(大路美也子) 知人大川(沢田光生) 喫茶「住吉」の主人甚造(花和幸助) 後半未詳

### 「一姫二太郎三かぼちゃ」

乾物屋岡本(林千恵) 酒屋井口(岩田正) 手伝いの女お石(滝見すが子) 農協事務員夏代(相沢伸江) 村の青年甲(安蘇昌之) 同乙(立住光正) 近所の人塚(喜多康樹) 塚の弟幸二(曾我廼家文童) 幸二の新妻邦子(御陵多栄子) 近所の人千代子(紫光代) 同初子(岡田歌津子) 同絹子(八重加保里) 同西村(榎宏樹) 同(木村秀子・平井一子・宮本須美枝・山本雅一・宮路拓也) 山田家の三男三郎(藤山寛美) 同長女安子(曾我廼家鶴蝶) 安子の夫大川(守田秀郎) 山田家の四男四郎(小島慶四郎) 四郎の妻令子(四条栄美) 山田甚太郎(伴心平) 電報配達員(山崎章也) お石の夫小山(八木五文楽) 山田家の次男二郎(金乃成樹) 二郎の妻房枝(藤枝美紀子) 甚太郎の妻おひさ(石河薫) 後半未詳